



8月28日、国保をよくする会署名スタート集会の開催にあたってあいさつする、国保の会代表の森谷光夫さん

## 名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会ニュース

2015年8月31日号

<事務局>

名古屋市職労 951-4681

### ～今年度署名の要請項目～

1. 国保料を大幅に引き下げてください。
2. 国保料の減免制度を拡充し、該当する全世帯を自動的に減免してください。
3. 赤ちゃんから18歳までの子どもは、均等割の対象としないでください。(新)
4. 国保の資格証明書・短期保険証の発行及び生活実態を無視した差押えはやめてください。
5. 後期高齢者の保険料の9割軽減などを継続するよう国にもとめてください。(新:愛知県後期高齢者医療広域連合議会が国への意見書採択)

## 10万国保署名運動の成功でいのち・くらしを守ろう!!

「みな保険制度」の基本である国民健康保険制度が、払えない高額な保険料額になっており、改善は待たなしの課題です。

全国の平均国保料は、この20年あまりで2.4倍、84年39,020円→13年93,176円となっています。

所得に占める割合も国保料は13.9%。一方、協会建保7.6%、健保組合5.3%と、倍の負担率です。

### 私たちの運動が、 国・名古屋市を動かす

この間、国保の改善を求める請願署名の採択に至らなくとも……

①「あなたの世帯は減免の要件に該当します」…市の保険料通知書に同封されることに。

②3,213円ですが、国の財政支援1700億円を受け、名古屋市の国保料が減額されました。

この2つの成果は、全国各地の地域住民や自治体の声、社保協をはじめとした医療・社会保障充実を求める運動があったからこそです。



### <行動提起>

1. 名古屋市国保について、各区で年金者組合、愛商連(民商)、地区協、革新市政の会などとも共同し、学習と宣伝・署名行動を積極的にとりくみます。
  - (1) 会では、独自や社保協と共同して、署名・宣伝行動を計画します。
  - (2) 会は、学習会の講師を派遣し、署名の推進を図ります。
  - (3) 地域で呼びかけ合い、学習会や交流集会を開催します。学習会や交流会は、小さな単位で開催し、草の根の運動として取り組みます。
  - (4) 地域で呼びかけ合い、宣伝・署名行動にとりくみます。
  - (5) 地域で、集団減免など取り組みます。
  - (6) 地域で国保の対象者が多い団地などでの署名活動をおこないます。
  - (7) 団体や地域で署名協力の申し入れをおこないます。
2. 11月市議会にむけて10万人目標で請願署名にとりくみます
  - 第1次集約 11月 9日(月)
  - 第2次集約 12月14日(月)
3. 16行政区へのキャラバンを実施し、区長への要請をおこないます。(11月中旬を予定)